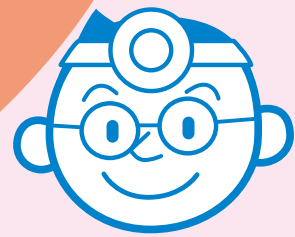


自分自身の情報を整理して万一の緊急事態に備えましょう

行橋

あんしん 情報セット



かけつけた人が
発見しやすいように
冷蔵庫に保管してね!!



自分自身の写真も
入れてあげてね!!



あんしん情報セットがある
お家には
シールを貼ってるよ!!



時々、様子を
見てあげてね!!



医療情報に
変更が
あったよ!!

僕が
いるよ!!



あんしん携帯カードを
持ち歩いてネ

「行橋あんしん情報セット」とは万一の緊急事態に備えるために自分自身の情報を整理してひとつの容器にまとめて入れたものです。冷蔵庫に保管することで誰でもすぐに見つけることができます。

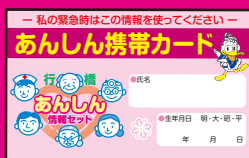
医療情報も
入れてあげてね!!



「行橋あんしん情報セット」って?



A
専用容器



B
あんしん
携帯カード



C
掲示用マグネット
シート

「行橋あんしん情報セット」とは、自分自身の情報を整理して万一の緊急事態に備えるための道具がセットになったものです。これらの情報を整理しておくことにより、連絡を受けてかけつけた人と関係機関との間で救命のための迅速な連携が期待されます。

「行橋あんしん情報セット」利用の目的

高齢者等を対象に自分自身の医療情報や緊急時の連絡先を整理し、「もしも…」の緊急時に役立つ情報を備えておくことを目的に、**A**医療情報を保管するための専用容器、**B**外出時に役立つ携帯カード、以上の2つをまとめた「行橋あんしん情報セット」を作成・配布し、救護活動や関係者の連携促進に活かすものです。緊急時に必要な情報を収集、整理し、自分自身と関わりのある人の把握を行うことで、万一の緊急事態に備えます。



「行橋あんしん情報セット」に含まれるもの

A 専用容器とは



高齢者等の安全安心に資することを目的に、緊急時に必要な情報を専用容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで万一の事態に備えるものです。この容器は連絡を受けてかけつけた人が緊急の際に活用することで、救命のための迅速な連携が期待されます。(樹脂製)

B あんしん携帯カードとは

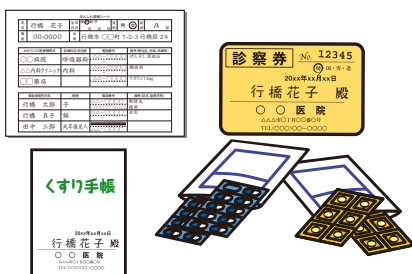


外出時等の「もしも…」の際に備えておく携帯カードです。緊急時に必要な医療情報や連絡先をカードに記入し、財布などに入れて持ち歩けるようにしたものです。

A 専用容器の準備・保管・表示

●専用容器に入れるもの●

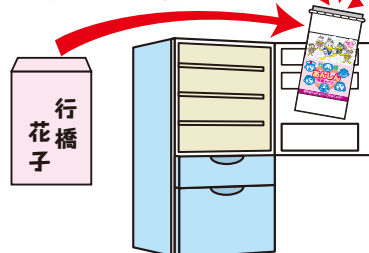
あんしん情報シート、本人写真、薬、診察券・薬剤情報提供書・くすりの手帳等の情報



●保管場所●

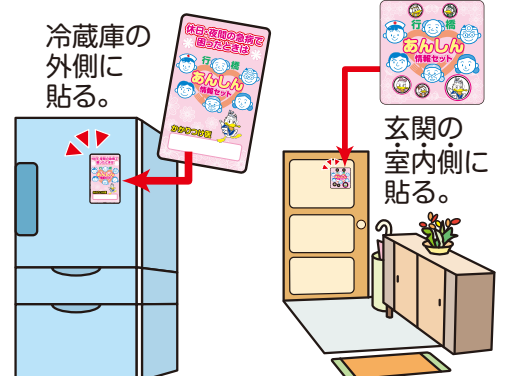
【自宅冷蔵庫】

整理した情報を冷蔵庫に保管し、意思表示しておくことで、連絡を受けてかけつけた人が、有事の際、速やかに情報を活用して連携できます。



●利用同意表示●

【掲示用マグネットシート】 【掲示用ステッカー】



行橋あんしん 情報セット

【連絡を受けてかけた人とは？】

- 家族・医師・救急隊員等
- 行政関係者
- 民生委員や自治会等地域で活動する人
- ヘルパー等福祉関係者
- …など

必要な情報を収集するため、必要に応じてA専用容器を活用します。また、本人が状況を伝えられない時はかけつけた人がA専用容器の情報を活用します。

活用イメージ

準備



専用容器は冷蔵庫へ

かかりつけ医や
緊急連絡情報を保管



発見・通報

119番通報

救急車出動

消防署

搬送

状況の報告

救急隊員

到着・状況の確認

医療機関

かかりつけ医

医療情報の確認等

B あんしん携帯カード

● 記入するもの ●

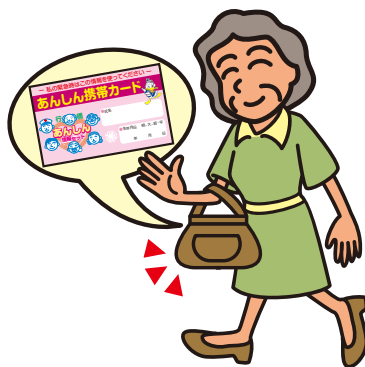
あんしん情報シートを参考に情報を書き写す。



住所	福岡県 行橋市
電話番号	(0930) - - - - 血液 型
かかりつけ医	診療科目 電話番号
かかりつけ医	診療科目 電話番号
【特病】	
【投薬】	

● 保管場所 ●

【B あんしん携帯カード】



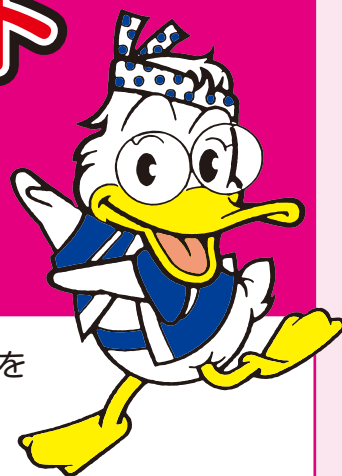
財布に入れて持ち歩くことで外出時でも安心！

行橋あんしん情報セット

取扱説明書



使用前に必ずお読みください

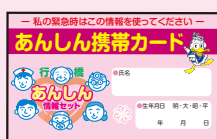


この取扱説明書は、行橋あんしん情報セットを利用する際に重要な注意事項を示しています。よくお読みの上、仕組みを理解して正しくご利用ください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



A 専用容器

- ◆連絡を受けてかけつけた人（注1）は、状況に応じて、救護活動のために本人や家族、同居人等の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けて**A**専用容器内の情報を活用することがあります。また、外出先等での緊急時にも**B**あんしん携帯カードの情報を活用することがあります。



B あんしん携帯カード

- ※指定の場所に**C**掲示用マグネットシート及び**D**掲示用ステッカーが貼られていない時は、かけつけた人が情報を活用できないことがありますので、必ず指定の場所にシール等の掲示をお願いします。

- （注1）連絡を受けてかけつけた人とは、主に医師や救急隊、行政関係者や区長、民生委員等地域で見守り活動等を行なっている者、ヘルパー等の福祉関係者等を想定しています。



C 掲示用マグネットシート

- ◆**A**専用容器の情報は、連絡を受けてかけつけた人が救護活動に必要と判断した場合に活用します。そのため、救護活動によっては、活用されない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

- ◆取扱説明書にそって**A**専用容器を準備し、冷蔵庫に保管しているからといって、連絡を受けてかけつけた人が、その情報を必ず活用することを保障するものではありません。



D 掲示用ステッカー

- ◆情報の活用については、その時の状況やかけつけた人の判断によります。医療情報はもちろん、その他の欄への希望や伝言等、あなたが記入した情報を元に状況に応じて救護活動に役立っていますが、必ず活用されるものではないということをご理解いただき、ご了承の上ご利用ください。

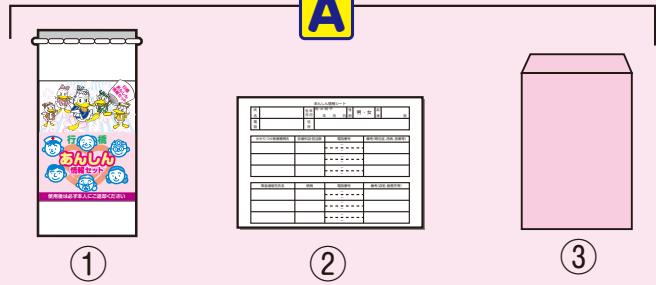
※ご注意

行橋あんしん情報セットの活用において、救護活動に携わった「連絡を受けてかけつけた人」やこのセットを配布した「行橋市」は、このセットを利用している人の救護活動において、下記の場合やその他何らかの問題があった場合でも責任は負いかねますので、あらかじめご了承の上、自己の責任においてご利用ください。

- かけつけた人が救護時に情報を使用しなかったことを理由にするもの
- A**専用容器で情報を保管している間に、不審者等に悪用され、損害を受けたことを理由にするもの

A 専用容器の取扱い

- ①専用容器
- A ②あんしん情報シート
- ③専用袋



「あんしん情報シート」の記入方法

記入見本：おもて

あんしん情報シート			
氏名	行橋 花子	生年月日	明⊙昭-平 7年 1月 1日
性別	男・女	血液	A 型
電話	00-0000	住所	行橋市 ○□町 1-2-3 行橋荘 24
かかりつけ医療機関名	診療科目・担当医	電話番号	備考(既往症、持病、投薬等)
○●病院	呼吸器科	△△-□□□□	ぜんそく、高血圧
△△内科クリニック	内科	△△-□□□□	糖尿病
□□薬局		△△-□□□□	ワカリン15mg
緊急連絡先氏名	続柄	電話番号	備考(自宅、勤務先等)
行橋 太郎	子	△△-□□□□	勤務先 携帯
行橋 良子	妹	△△-□□□□	自宅
田中 三郎	成年後見人	△△-□□□□	

- 1 血液型を調べたことがない、わからない場合は不明と記入。
- 2 マンション名、部屋番号まで記入。
- 3 あなたの身体状況をよく把握している医療機関を優先して記入。
- 4 緊急時の連絡先を聞いている場合は、下段に記入。
- 5 伝えておきたい既往症、持病、投薬情報を記入。
- 6 あなたのことをよく把握している方を優先して記入。
- 7 連絡先は、携帯電話など緊急時につながる番号がある場合は、下段に記入。
- 8 内容変更があるときは、二重線で消して朱書訂正。
- 9 あなたのことをよく把握している福祉関係者を記入。特にケアマネジャーは必ず確認して記入。

記入見本：う ら

ケアマネジャー、福祉関係者、福祉施設	事業所名	電話番号	担当者名
9 ケアマネジャー	○△事業所	△△-□□□□	伊藤 四子
ホームヘルパー	○△事業所	△△-□□□□	井上 吾郎
民生委員		△△-□□□□	石田 六郎
その他	緊急連絡をする際は、近くに住む太郎をお願いします。		
11 手回し封	本人写真	診察券(写)	薬剤情報提供書(写)
	1	4	2
			お薬手帳(写)
			1
			薬
			5
			あんしん情報シート
			1
[同意欄]		平成 23 年 8 月 28 日	12
容器の中の情報を、緊急時や災害時及び地域における見守りの活動の中で、近所の人や関係機関等が活用することに同意します。		本人署名	行橋 花子
13	平成 年 月 日 確認	平成 年 月 日 変更確認	平成 年 月 日 変更確認
			平成 年 月 日 変更確認

- 10 内容変更があるときは、二重線で消して朱書訂正。
- 11 A専用容器に入れている資料を確認し、資料数を入れておく
- 12 内容をよく読み、同意いただいた上で、必ず、ご自身で記入日、名字とお名前すべてを記入。代筆の場合は、余白に代筆する方の氏名、関係も併せて記入。
- 13 内容変更日・確認日を記入し、履歴を残す。

*あんしん情報シートに記入した情報に変更があったときは、速やかに朱書きで内容を書きかえ、変更した日もあわせて記入し、履歴を残してください。

A 専用容器と一緒に入れるもの



薬剤情報提供書(写し)



くすりの手帳(写し) 薬



診察券(写し)



写真(本人確認用)

あんしん情報シートと一緒に保管する情報は、状況に応じてコピーをとるなどして準備してください。なお、コピーの際には、コピー機の上に原本を置き忘れるなどして、紛失しないようご注意ください。

投薬情報・薬 = あんしん情報シートの欄ではすべて書けません。薬の写真つき「薬剤情報提供書」(写し)か薬の履歴が整理されている「くすりの手帳」(写し)を保管すれば、薬の名前、量がはっきり伝わります。薬袋に見本の薬を入れておくとよいでしょう。

診察券 = かかりつけ医の情報は、あんしん情報シート等で整理されていますが、診療科目が多かったり、転記ミスに備えるため、補足情報として診察券(写し)を入れておくとよいでしょう。

写真 = 保管されている情報が誰のものかわかるように入れます。裏面に名前を書くとよいでしょう。

※このA専用容器に、健康保険証の原本や財産にかかる情報を保管すると、盗難や悪用された場合、重大な被害を受ける恐れがありますので、絶対に保管してはいけません。

情報を保管しよう ~専用袋をA専用容器に入れ冷蔵庫へ~

あんしん情報シートと医療情報が整理できたら、専用袋に入れて、表面に名前を書きます。袋を閉じてまらめてA専用容器に保管し、ふたを閉め、冷蔵庫に保管します。



①あんしん情報シートと医療情報を袋につめ名前を記入

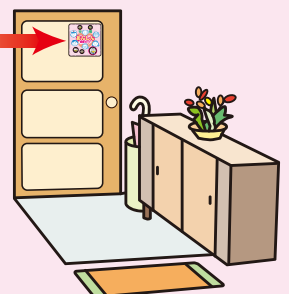
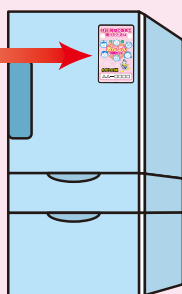
②まらめてA専用容器の中へ

③冷蔵庫に立てて保管

マグネットシート・ステッカーを貼る場所 ~かけた人にわかりやすく~

長方形の掲示用マグネットシートは、白いところに油性ペンでかかりつけ医の連絡先を記入し、冷蔵庫に貼ります。磁石なので貼り直しができます。

正方形の掲示用ステッカーは、はくり紙をはがして玄関のドアの室内側に貼ります。貼り直しができませんのでご注意ください。



情報の保管についての注意事項



この行橋あんしん情報セットに記入・保管する情報は、あなた自身の最も重要度が高い個人情報を含みますので、下記の事項をよくお読みの上、保管する際は十分注意して管理するよう心がけてください。



自分でしっかり
管理しよう!!



財産にかかる情報はダメ!!



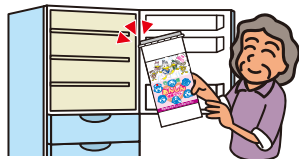
重要 情報に変更があったら、速やかに訂正して緊急時に備えましょう。

- この行橋あんしん情報セットに付属する **A**専用容器、**B**あんしん携帯カードに記入・整理する情報は、あなた自身の最も重要度が高い個人情報を含みます。この取扱説明書には、情報の整理の仕方や記入方法の例が記されておりますが、特に **A**専用容器に入れる情報やその範囲は、ご自身あるいは信頼できる家族や医療・福祉関係者と相談の上で十分検討し、ご自身の判断と責任でご記入・整理してください。
- 保管している情報が現時点の最新の情報でなければ役に立ちません。記入したかかりつけ医や緊急連絡先等情報に変更があった場合は、速やかに訂正して使用してください。古い情報のままですと逆に救護活動の妨げになり、迅速な連携が取れない恐れがあります。情報の信頼度を測る目安として、記入日、変更日を必ず記しておき、履歴を残すことで、万一の緊急時に備えます。記入・変更の日付が近いほど最新の情報と思われ、逆に離れているほど、現状かどうか判断しづらくなり、情報の確認に時間を要することになります。
- A**専用容器は、冷蔵庫に保管しているため、他の保管場所よりは、プライバシーの保護に配慮されていると考えられますが、安全のために定期的に保管状態を確認するようにしてください。
- A**専用容器内に保管した情報は、悪用されるとあなたに重大な損害を与える恐れがあります。特に健康保険証の原本や財産にかかる情報などは、**A**専用容器の中に絶対に入れないでください。また、活用例以外のものを **A**専用容器に保管していると、駆けつけた人が緊急時に使用しづらくなり、救護活動の妨げになる場合がありますのでご注意ください。



あんしん情報セット

HOW TO



一人のときにも安心!



外出時にも安心!



困った時にも安心!



緊急時にも安心!

- 1 このリーフレットの取扱説明書をよく読み、仕組みを理解する。
- 2 同封の「あんしん情報シート」に記入するため、必要な情報を集める。あなたに役立つ順位の高いものから記入し、最後に、連絡を受けてかけつけた人が活用できるよう、同意欄に署名する。
- 3 「写真、診察券、投薬情報」等の情報を集め、必要に応じてコピーする。
- 4 「2のあんしん情報シート」の情報を「Bあんしん携帯カード」に転記する。
- 5 「2のあんしん情報シート」「3の医療情報」を専用袋に入れて、あなたの名前を記入する。
- 6 専用袋をまるめてA専用容器に入れ、ふたを閉め、自宅の冷蔵庫に保管する。
- 7 「掲示用マグネットシート」を冷蔵庫に貼る。かかりつけ医の連絡先を、白色部に書き入れる。
- 8 「掲示用ステッカー」を玄関ドアの室内側に貼る。
- 9 「Bあんしん携帯カード」は、財布に入れ携帯する。
- 10 あなたの情報が変ったら、保管している情報も変更する。

「行橋あんしん情報セット」に含まれているもの

- 専用容器
- あんしん情報シート
- 専用袋
- あんしん携帯カード
- 掲示用マグネットシート
- 掲示用ステッカー
- リーフレット(取扱説明書)



【利用対象者】 行橋市に住む65才以上の高齢者

【お問い合わせ先】 行橋市役所 介護保険課

〒824-8601 福岡県行橋市中央一丁目1番1号
TEL 0930-25-1111